

令和3年度彩の国ボランティア体験プログラムレポート

1	プログラム名	幼児向けおもちゃ作り体験
2	実施社会福祉協議会	寄居町社会福祉協議会
3	協力団体	子育てサポーター「あ・そ・ぼ」
4	活動年月日	令和3年7月23日・7月24日
5	活動場所	寄居町保健福祉総合センター
6	内容	身近にある材料でカラクリ絵本作り

7 活動の様子



参加者より

身の回りにあるものが、いろいろなおもちゃに変化するのが面白かった。

簡単な材料で作れるので、弟やいと一緒に作ってあげたいです！

参加者より

牛乳パック一つで、仕掛け絵本ができて簡単で自分でも作ることができ、楽しかったです。将来に役立てていきたいです。



寄居町社会福祉協議会 ボランティアセンターより

社協に登録して頂いている子育てサポーター「あ・そ・ぼ」のご協力のもと、標記のプログラムを開催いたしました。

子育てサポーター「あ・そ・ぼ」は、乳幼児健診時の託児や、児童館でも見守り活動や保育活動をしているボランティアさんです。今回は自宅にある身近な材料で、カラクリ絵本や牛乳パックで遊ぶおもちゃの作り方を子どもたちに教えて頂きました。

参加者からは、「コロナですがこのような場を設けていただきありがとうございます。」と感謝の言葉をもらい、とても嬉しかったです。

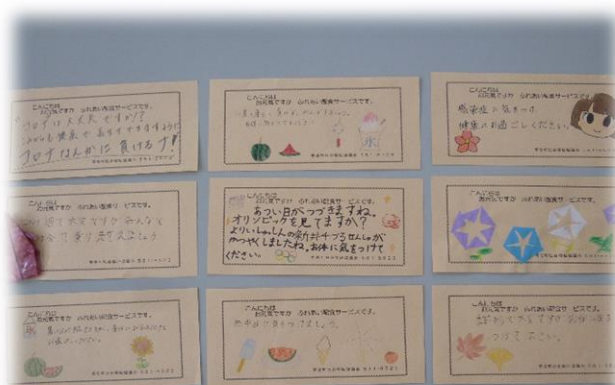
来年も夏の楽しい体験ができるよう、様々なプログラムをご用意して開催いたしますので、たくさんの方のご参加お待ちしております♪



令和3年度彩の国ボランティア体験プログラムレポート

1	プログラム名	おうちでボランティアチャレンジ ① 配食サービスで配るしをりを作ってみよう！ ② 夏の寄居町をテーマに絵を描いて施設へ送ろう！
2	実施社会福祉協議会	寄居町社会福祉協議会
3	協力団体	なし
4	活動年月日	7月～10月まで
5	活動場所	自宅
6	内容	① 社協で実施している、高齢者へお弁当を届けるサービスでお渡しする「しをり」の作成 ② 施設で過ごしている方や働いている方に、絵を描いて応援

7 活動の様子



参加者より

しをりを作り、少しでもお年寄りの方の力になれたらいいなと思いました。直接ではなくとも、気持ちを伝えることができ良かったです。

参加者より

寄居町民ではないのですが、絵を描く際に寄居町について調べるきっかけとなり、素敵な場所やお店を見つけ、楽しくボランティアをすることが出来ました。



寄居町社会福祉協議会 ボランティアセンターより

新型コロナウイルス感染症の影響により、ボランティアに触れる機会が減っている現状を受け、今年度より気軽に楽しめるおうちでボランティアを企画しました。

社協事業である高齢者宅にお弁当を届けるサービスでお配りする「しをり」とコロナ禍で頑張っている施設の方へ向けた絵を描いていただきました。折り紙を使って装飾していたり、オリンピックの話題を盛り込んでいたり、それぞれ工夫がみられ、素敵な作品がたくさん集まりました。

参加者からは「コロナでもおうちで簡単にボランティア活動することができ楽しかった。来年も参加したい。」という声が多かったため、来年度も企画できればと考えております。皆様の素敵なメッセージや絵をお待ちしております！

